

「SHIP! SPACE」講座

当事者・家族と、ともに考える、学び合う、対話する、実践する、一步を応援

定員**30**名

※課題の講評・
添削は先着10名
まで

ハイブリッド講座 第4回 (全12回シリーズ)

あなたの経験はあなたにしか語れない

自分の経験、生きづらさを 言葉にして伝えてみる

講師 たきの たかひろ
滝野隆浩

1960年生まれ。毎日新聞客員編集委員、ライター。10年ほど前から「引き取り手のない遺骨」問題を取り上げ、いち早く「身寄りなし」問題に着目し取材を重ねる。生活困窮者の福祉問題から単身高齢者の増加や家族観の変容に伴う現代的な課題として発信。毎日新聞日曜紙面の名物コラム「掃苔(そうたい)記」では、人生最終盤における医療、介護、終活・葬儀など「周死期」に関する連載を続ける。



今の「自分の」言葉と文章で伝える時間、共有する時間を持ってみませんか？自己表現を通して自分を知り、他者を知る、学びと気づきの時間へ。今回の講座では、昨年のライター講座(第1回・第2回)も好評だった、毎日新聞客員編集委員でライターの滝野隆浩さんをお迎えし、参加者のみなさんの表現を「個別添削・講評」していただきます。

7月21日(火)

18:00
～
20:30

本講座はリアル会場とオンラインのハイブリッド開催です(※傍聴のみの参加もOK)
※今回アーカイブ視聴はありません

昨年の講座反響

「自分の経験や生きづらさを書くことで、まだ整理がついていなかった出来事が少し整理され、書きたいことの方向性が見えてきた」

「他の方の講評や添削を聴くことで、自分自身にも多くの気づきや学びがあった」

参加費

当事者・経験者：2,000円(税込2,200円)
支援者・家族・一般：3,500円(税込3,850円)

※ご注意 本講座は、お一人おひとりの作品に深く向き合う内容の特性上、この回のみアーカイブ配信はございません。ぜひリアルタイムでのご参加をお待ちしております。

【講評・添削希望の方へ：課題のご案内】

滝野講師による個別添削をご希望の方は、以下の要領で事前課題をご提出ください。

テーマ：「**自分の経験から伝えたいこと**」

字数：700～1300字程度

書き方：Word原稿(A4サイズ、ヨコ書き・タテ書き)

提出方法：メール info@shiphiki.jp

ご提出期限：**7月5日(日)必着**

提出後の流れ：講座当日までに滝野講師が個別に添削。講義内で講評を行います。「他の方との共有は控えたい」方は、個別添削だけでも可能です。その旨をメールに添えてお気軽にお知らせください。

SHIP! SPACE 講座は、年間**全12回**。当事者フリーパス・会員フリーパス割引、団体割引があります。詳細はチラシ裏面・公式サイトをご覧ください。

【お問い合わせ】

一般社団法人SHIPひきこもりと共生社会を考えるネットワーク
上田理香(コーディネーター、SHIP共同代表) 池上正樹(コメンテーター、SHIP共同代表)

<https://shiphiki>

SHIP! ひきこもり

お申込、
詳細はコチラ ▶



見えなかったもの、見過ごされていた課題に光を当て、
生きやすい今とこれからを当事者視点で考えていく

SHIP! SPACE講座 (2026年度)

今苦しむあなた、家族、支援者、かかわるみなさんに知ってほしいこと、一緒に考え、実践していきたいこと。

制度の狭間を当事者視点から考える ～「生きる」と「暮らし」と「尊厳」をテーマに～

全12回

毎月第3火曜日 18時00分～20時30分

オンラインもしくはハイブリッド(アーカイブ有。オンライン開催のみの場合もあります)

※6月のみ月2回 ※6月25日のみ木曜開催 ※タイトルは変更になる場合があります

ハイブリッド開催の場合のリアル会場＝渋谷区地域共生サポートセンター《結・しぶや》
渋谷区桜丘町23-21 渋谷区文化総合センター大和田9F

第1回 5/19(火)

いじめ後遺症を
生きる

講師＝
イナ 「いじめ後遺症ドットコム」主宰
瀬尾りお 「いじめからの逃げ方」著者

参考図書：SHIP! 第4号

第2回 6/16(火)

ひきこもりと働く

本人と社会と働くの
間にあるギャップ
働きたいが、働くとは
なんなの？

講師＝当事者、家族、ピアサポーター
協力：KHJ全国ひきこもり家族会連合会

参考図書：SHIP! 第5号

第3回 6/25(木)

身寄り無し問題と
8050問題

住まい、医療、身元保証
家族がいてもいなくても
情報が助けになる

講師＝
滝野隆浩 毎日新聞客員編集委員
藤井奈緒 (一社)親なきあと相談室
関西ネットワーク代表理事

第4回 7/21(火)

自分の経験、
生きづらさを
言葉にして
伝えてみる

講師＝
滝野隆浩 毎日新聞客員編集委員

第5回 8/18(火)

学校の『当たり前』
を問い直す

不登校・ひきこもり・多様な
困難の中にいる子どもたちの
未来を拓くために

講師＝
西村祐二 岐阜県立高等学校教諭
内田良 名古屋大学大学院教授

第6回 9/15(火)

住まいと命と人権と
引き出し・押し出し・説得

講師＝当事者、
日本羅針盤法律事務所、
中井町議会議員、養育里親

第7回 10/20(火)

自宅に居たままで
生活の質を上げる

～ケアの訪問化へ
医療、内科・歯科等の往診、
訪問美容、訪問マッサージ等の
在宅生活を支える
(KHJ実態調査から)

第8回 11/17(火)

感覚過敏の人が
感じている世界
生きづらさを知る

講師＝当事者、家族、有識者

参考図書：SHIP! 第4号

第9回 12/15(火)

お金のこと
家族と話すには

きょうだいと家族の葛藤

講師＝兄弟姉妹、家族、有識者

参考図書：SHIP! 第4号 / たびだち108号

第10回 1/19(火)

生活保護と
ひきこもり

一步を踏み出す
当事者たちの声から

講師＝当事者、家族、
ケースワーカー、有識者

参考図書：SHIP! 第7号

第11回 2/16(火)

8050問題
介護と暮らしと発達特性

～片付けられなくても
買い物できなくても

講師＝地域包括支援センター
成年後見センター、当事者、家族

参考図書：SHIP! 第7号

第12回 3/16(火)

自分に合った
居場所(人)を探して

～自宅も居場所

講師＝当事者、家族、
地域の居場所コンシェルジュ
(昼スナック、お寺、メタバース、
書店、カウチサーフィン etc.)

参考図書：SHIP! 第8号 / たびだち106号

受講費 オンラインもしくはハイブリッド(アーカイブ有)

当事者・経験者＝1回1,500円(税込1,650円) ※第4回のみ2,000円(税込2,200円)

支援者・家族・一般＝1回3,500円(税込3,850円)

SHIP!会員フリーパス(全11回・参加可能 第4回はワークのため含まれません)

(定期購読・ネットワーク会員) 当事者8,000円(税込8,800円) それ以外の方28,000円(税込30,800円)

※会員以外の方・ニュース会員の方は別料金となります。お問い合わせください。

団体割引＝アーカイブ視聴5名様分のお申込で何名でも無料(1回につき)